



「DOOR TO GOLF」 関内店

- 本社所在地：東京都渋谷区
- 事業概要：総合コンサルティング事業、シュミレーションゴルフ事業、VR事業
- 常時使用する従業員：35名
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：10億円
(2025年3月期)
- 法人番号：5180001101023
- Web：https://e-three.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
濱島 亮

社員の頑張りが直接社会の役に立ち 個人の成長が会社の成長となり 社会の成長へと繋がる事業活動を

当社は、お客様の課題に応えるワンストップのコンサルティングサービス（経営支援、設備投資戦略、エネルギーコスト削減）を展開しております。また、シュミレーションゴルフ「DOOR TO GOLF」のFC本部として、実践的な店舗運営ノウハウも提供してまいりました。当社は、思いがけない『価値』を創造し、お客様と社会の発展に貢献することを使命としています。この度、当社は体験型VRエンターテインメント施設である「Sandbox VR」の日本1号店を設立いたします。これにより新規市場を開拓し、社会に新たな価値を提供するとともに、「人財への投資」を積極的に行うことで更なる成長と雇用創出を実現し、2032年を目標に売上高100億円企業へと飛躍いたします。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2032年に売上高100億円企業到達を目指し、年10%以上の成長を継続。
- ・現在の主力事業である総合コンサルティング事業を基盤とし、シュミレーションゴルフ事業とVR事業を急速に拡大させることで事業ポートフォリオを転換。
- ・シュミレーションゴルフ事業、VR事業の両事業において多店舗展開を図る。

課題

- ・新たな事業の柱をすることによる盤石な収益基盤の構築
- ・多店舗展開に向けた原資の確保、ガバナンス強化
- ・多店舗展開に向けたオペレーション効率化
- ・多店舗展開に耐えるオペレーション人財の採用、育成
- ・人事、財務、法務等の専門人財の採用・育成
- ・100億達成とその後の継続的な成長を支える次世代の管理職育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 1. 新事業進出（Sandbox VRの日本1号店設立と多店舗展開）**
 - ・多角化戦略の柱として、最先端のフルボディVR体験を提供する「Sandbox VR」の日本1号店を設立。
 - ・シュミレーションゴルフ事業で培った店舗構築等のノウハウを最大限に活用し、最先端エンターテインメント施設を開発。
- 2. 既存事業の成長と収益基盤強化**
 - ・コンサルティング事業：顧客課題に応じたワンストップサービスの提供とクロスセルを強化し、営業生産性を向上。
 - ・シュミレーションゴルフ事業：事業単体での売上高40億円を目指し、大手インフラ事業者等と連携することで多店舗展開戦略を加速させる。

実施体制

- ・新たに発足するVR事業では、取締役の穂苅が事業部長としてプロジェクト統括を担う。日報、週報作成の徹底および月例ミーティングを実施し、予実管理を行いながら、進捗と課題を可視化し、継続的な改善を行う。
- ・Sandbox VRと共同で当社店舗において「非・日常体験」を創造する。
- ・シュミレーションゴルフ事業において、大手インフラ事業者等と連携し、多店舗展開戦略を加速させる。
- ・大手求人広告代理店と連携し、各店舗に配置するオペレーション人財を戦略的に確保する。
- ・多店舗展開に向けたガバナンス強化を図るため、代表取締役直轄の「内部監査室」を新設する。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標 ～数値計画～

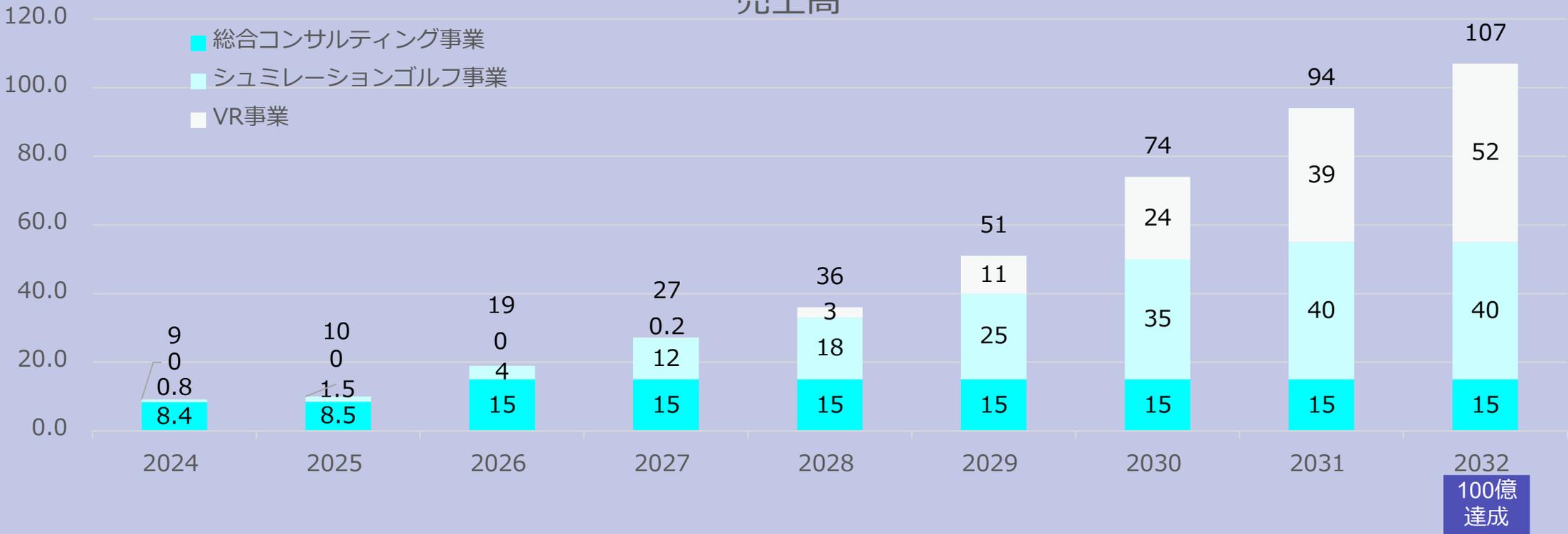
1. 新事業・新分野進出（Sandbox VRの日本1号店設立）

多角化戦略の柱として、最先端のフルボディVR体験を提供する体験型VRエンターテインメント施設である「Sandbox VR」の日本1号店を設立します。シュミレーションゴルフ事業で培った店舗構築やシステムサポートのノウハウを最大限に活用し、高い競争力を持つエンターテインメント施設を開発します。本事業は2027年より本格稼働し、国内地方都市を中心とした多店舗展開を通じて2032年には同事業単体で売上高約52億円規模へと急成長させる計画です。

2. 既存事業（総合コンサルティング事業・シュミレーションゴルフ事業）の成長と収益基盤強化

総合コンサルティング事業（経営支援、設備投資戦略、エネルギーコスト削減）において、顧客課題に応じたワンストップサービスの提供とクロスセルを強化し、営業生産性を向上させることで年間15億円の売上高を確保し続けることを目指します。また、シュミレーションゴルフ事業においても大手インフラ事業者等と連携し多店舗展開を加速させます。既存事業全体で安定的に約55億円規模の売上基盤を構築し、新規VR事業の成長と合わせて2032年に売上高100億円を達成します。

売上高



100億達成